

松伏町教育委員会

1 研究主題

幼児が心身共に健やかに育ち、小学校にスムーズに適応していくことができる幼稚園・保育所と小学校の連携・接続の在り方

～交流活動の実践を通して～

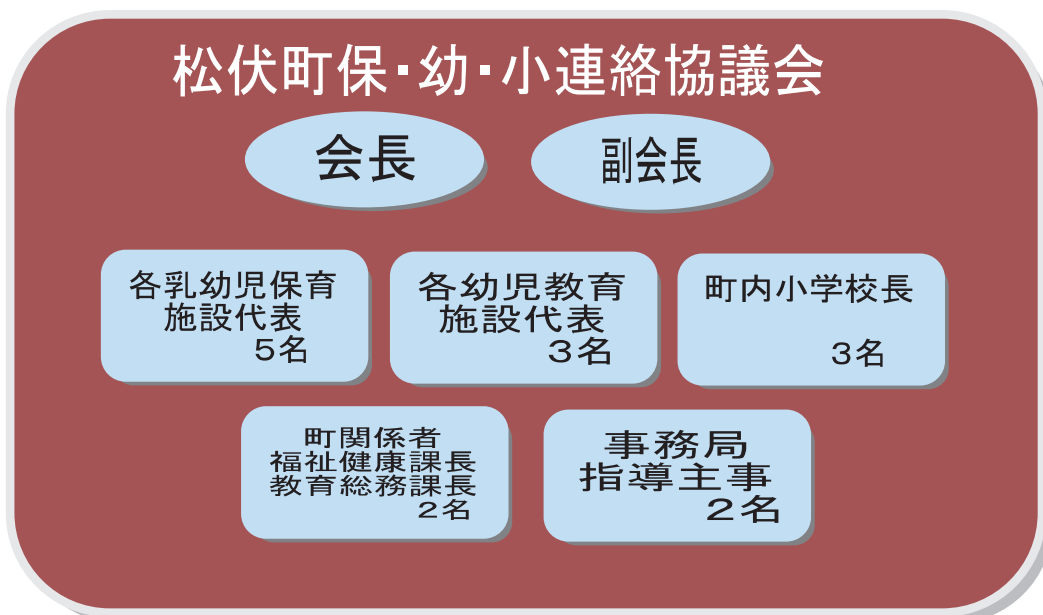
2 ねらい

- 幼稚園・保育所・小学校が連携しながら、子どもたちの体験と交流を積極的に行う保育・教育活動を進めることで、段差のない連続した発達を保証する。
- 幼稚園・保育所・小学校が連携して、それぞれの発達の段階に応じた保育・教育内容を継続して行い、望ましい心身の発達を促進する。

3 本町における各学校等の設置状況（平成22年4月1日現在）

	幼稚園			保育所			小学校
	市町村立	私立	合計	市町村立	私立	合計	市町村立
施設数	0	3	3	1	4	5	3
幼児・児童数	0	355	355	84	306	464	2057
教職員数	0	29	29	24	74	98	109

4 幼・保・小連携のための組織



5 事業の年間計画

年3回連絡協議会を開催する

(1) 第1回協議会（6月中旬～7月）

- ・会長等を決定し、年間事業計画を立てる（前年度の事業報告を含む）。
会長は保育園代表、幼稚園代表、小学校代表の三者による互選とする。
- ・会場は小学校とし、学校見学（授業参観等）をする。第1学年を参観する。
- ・保育士・教員等の意見交換会を実施する。



第1回協議会

(2) 第2回協議会（10月～11月）

- ・会場は保育園（所）または幼稚園とし、園（所）見学（授業参観等）をする。
その日の午後に再度集まり協議会を実施。
参観前にアンケートをとり、保育の計画を示した活動を参観するなど有効な取組とする。



交流会（交流給食）

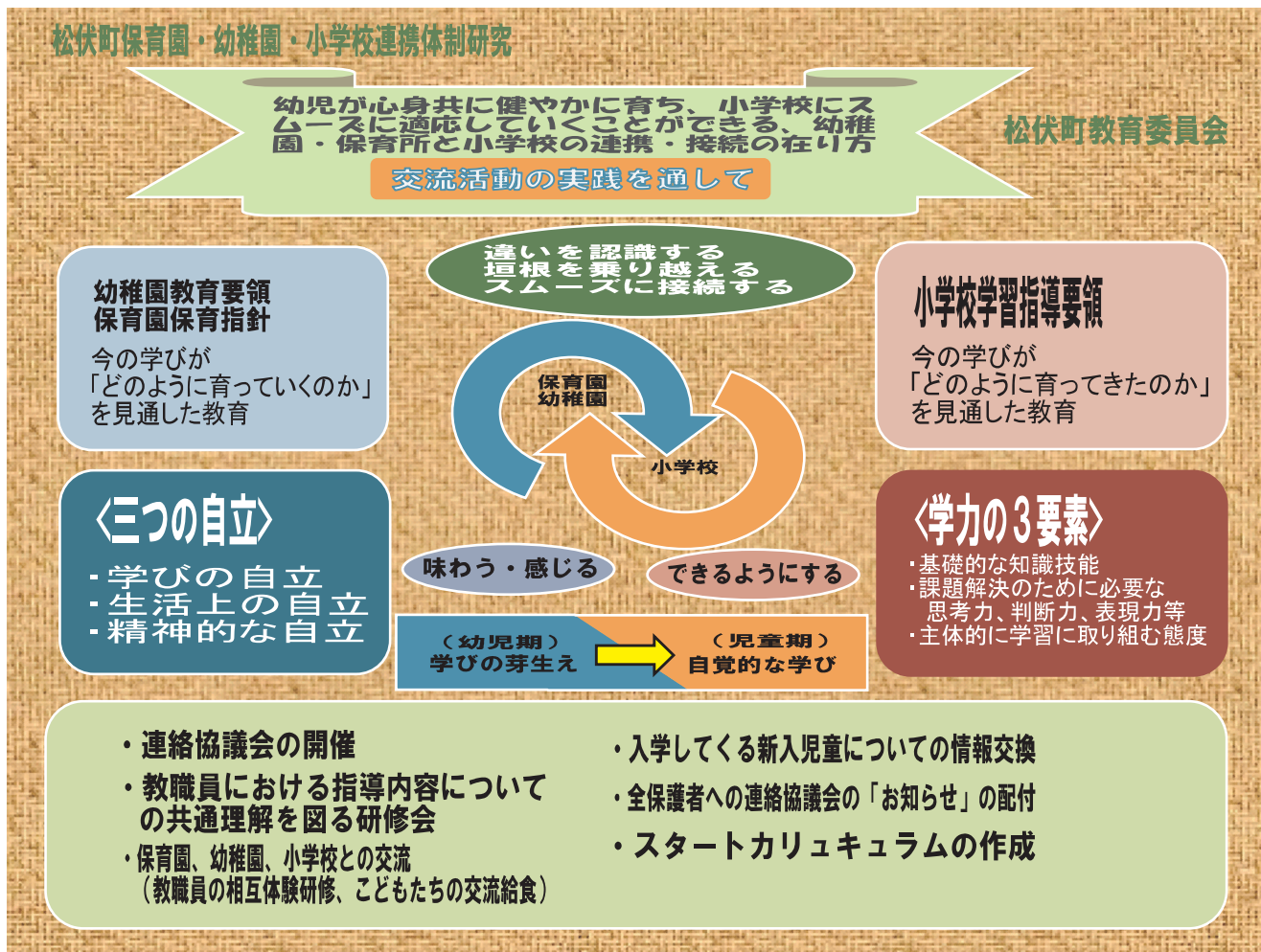
(3) 第3回協議会（2月～3月）

- ・今年度の反省を行う。会場は役場とする。



交流会

6 研究の具体的な取組



(1) 授業参観・意見交換会 1

- ・平成21年7月1日 松伏第二小学校において実施。
- ・1年生の授業を全クラス公開し、落ち着いた様子で授業を受ける子どもたちに保育園・幼稚園の先生方も子どもたちの成長ぶりに安心して参観していた。
- ・その後、意見交換を行った。
- ・授業の様子や、一人ひとりの成長について情報交換を行った。
- ・また、今後開催予定の交流給食や連絡会での実施運営に関する意見が出され改善に向けて計画を立てることができた。

(2) 授業参観・意見交換会 2

- ・平成21年11月25日 まつぶし幼稚園・こどもの森保育園において実施。
- ・すべての教室を公開し、子どもたちのいきいきとした活動場面が見られた。

(3) 交流給食

- ・ 平成22年1月29日 松伏小学校
- ・ 平成22年2月 2日 金杉小学校
- ・ 平成22年1月21日 松伏第二小学校
で実施した。
- ・ 実施日は6年生が社会科見学などでいない日を選び、空き教室と食器の確保をしている。
- ・ 基本的には小学校1年生との交流になるが、小学校5年生が中心となり保育園児・幼稚園児の面倒を見てくれ、最上級生になる自覚も生まれている。



交流給食

(4) 小学校入学にあたっての連絡会

- ・ 平成22年2月5日
- ・ 松伏町中央公民館において保育園・幼稚園、小学校の先生方との来年度の新生生の連会を実施。
- ・ とても有意義な連絡会となった。



交流会



小学校入学にあたっての連絡会

7 成果と課題

(1) 成果

- ・ 教職員の交流を深めることができた。建設的な意見が多く、次年度に向けた取組が期待される。
- ・ 入学する前に小学校で給食を食べたり、上級生と交流したりすることで保育園児・幼稚園児たちは不安がなくなり、入学するのが待ち遠しいと感じているようだ。
- ・ お互いの校種の文化を理解することで、子どもたちとの関わりや対応について変化がみられた。

(2) 課題

- ・ 教職員の意見交換はできたが、活動の交流ができなかった。来年度は異校種の体験を実施したい。